

硬式テニス 1 2 地区新人戦（団体戦）

女子団体県大会へ（3位）！！

新人戦 1 2 地区大会が行われ、女子団体が地区 3 位となり県大会出場権を獲得しました。同一大会で団体・シングルス・ダブルスの 3 種目での県大会出場は、男女合わせ県柏テニス部史上初の快挙です！！



団体戦 2R	S1	三橋	6-0		SF	S1	三橋	6-1
	D1	熊谷玉光	6-2			D1	熊谷玉光	2-6
県柏 3	S2	松澤	(2-3)	0 柏南	県柏 1	S2	松澤	3-6 3 柏陵
(2 シード)	D2	大和田古屋	6-1		(2 シード)	D2	大和田古屋	6-2 (3 シード)
	S3	江口	(4-0)			S3	江口	(4-4)
					3 決	S1	三橋	6-0
						D1	大和田玉光	6-2
					県柏 3	S2	松澤	(4-3) 0 流経柏
					(2 シード)	D2	須田中野凜	6-2 (5 シード)
						S3	熊谷	(0-3)

2R の相手は柏南高校。シードこそありませんが 1 年生の台頭がめざましく、シングルス本戦に 1 番手の 2 年生の他、3 人の 1 年生が進出しています。なんとしてもダブルスは 2 本ともとりたいたところです。この対戦を落とすと敗者順位戦にまわり、県大会への道が険しいものになります。試合は 4 面展開で行われ、まずシングルス 1 の三橋さんが地区優勝の実力通り 6-0 で快勝、その後熊谷玉光ペアのダブルス 1、大和田古屋ペアのダブルス 2 とともに勝利し 3 勝 0 敗で 2R を突破することができました。この時点で打ち切りとなったシングルス 2 の松澤さんも粘り強いストローク戦を展開し 2-3（松澤さんはこの夏ストロークの不調が続いていましたがやっと復調の兆しが見えてきました。）シングルス 3 の江口さんも、壁のように拾いまくるスタイルで相手のミスを誘い 4-0 リードと、ともに良い試合内容でした。

準決勝は柏陵高校、シングルス 1 の三橋さんが勝利したあと、シングルス 2 の松澤さんと熊谷玉光ペアが敗れて 1 勝 2 敗、この時点で大和田古屋ペアのダブルス 2 が 5-1 と大きくリードしており勝負はシングルス 3 に持ち越されるかと思いましたが、ここから柏陵ペアの驚異的な追い上げがあり、途中にあったマッチポイントも取りきれず 5-6 と逆転、その後追いつきタイブレークになりましたが残念ながら敗れ、惜しくも準決勝敗退となりました。（この時点でシングルス 3 の江口さんは 0-3 の劣勢から追い上げ、4-4 の 40-15 でした。）テニスは最後の 1 ポイントまでわからない（あきらめてはいけない）事を改めて思い知らされた一戦でした。

流通経済柏高校との 3 位決定戦はシングルス 1 の三橋さんが 6-0、ダブルス 1 の大和田玉光ペアが 6-2、ダブルス 2 の須田中野凜の 1 年生ペアが 6-2 で勝利し、計 3 勝 0 敗で地区 3 位での県大会出場が決定しました。

今回は 2 番手の玉光さんが骨折のため長期間練習を離脱、個人戦は棄権、団体はぎりぎり間に合ったもののダブルス限定の出場となり、本来の布陣ではありませんでした。昨年の準優勝には届きませんでしたが全員で力を合わせ勝ち取った 3 位入賞でした。